

九州国際大学研究者情報

基 本 情 報

所属	現代ビジネス 学部 国際社会学科	氏名	宮武 香織
職名	教授	E-mail	miyatake@cb.kiu.ac.jp
		ホームページ	

○ 学歴・取得学位

(昭和 59) 年 3 月	北星学園大学文学部英文学科卒業 学士（文学）
(令和 4) 年 5 月	San Francisco State University, Department of Special Education, Communicative Disorders Program Master (Science: Communicative Disorders) サンフランシスコ州立大学大学院特殊教育学研究科 コミュニケーション障害学専攻修士課程修了 修士（理学: コミュニケーション障害学）

○ 主な職歴

1995(平成 7) 年 4 月	札幌学院大学非常勤講師
2008(平成 20) 年 4 月	酪農学園大学非常勤講師
2020(令和 2) 年 4 月	九州国際大学 現代ビジネス学部 教授（現在に至る）

教 育 活 動

○ 主な担当授業科目

○ 学 部：英語音声学・専門演習Ⅲ（国際社会学科）・卒業研究（国際社会学科）・入門セミナー・英語音声学・Advanced Writing・英語 1B・Advanced Reading・英語 2B

○ 教育上の特記事項

○ 教科書・教材：Emotions Through English-感情表現への道-（成美堂）
○ 教育活動：ゼミ生による小学校学習ボランティアと保育園保育ボランティアの運営、ワークショップ実習や地域との連携活動の指導。
○ サークル顧問：KIU FRaT & Sorority
○ 免許・資格：高等学校教諭二級普通免許状 外国語（英語） 中学校教諭一級普通免許状 外国語（英語）

研 究 活 動

○ 研究分野

研究分野	英語発音矯正 英語音声学 言語病理学 コミュニケーション障害学
主な研究テーマ	発音矯正 構音障害
キーワード	Articulation Disorders 発音矯正 構音障害 Accent Reduction/Modification Therapy コミュニケーション障害

○ 主な著書・論文等

著書

著書

- 叢書比較・応用音声学シリーズ第2巻「英語音声の応用研究」（共著）日本英語音声学学会、東京：一粒書房 2018年、
- 「グローバル人材育成教育の挑戦」（共著）グローバル人材育成教育学会、東京：IBCパブリッシング、2018年
- 「英語のイントネーションー話し言葉のメロディーー」(Dwight Bolinger 著 伊達民和監訳) (共訳) 大阪教育図書 2024年

論文

- 「英語教員を対象とした発音ワークショップに関する報告と考察」（単著）中京大学文化科学研究所 2015年 『文化科学研究』 第26巻 P.43～P.54 査読無
- 「音声学および発音指導本における/r/の構音方法の指示に関する言語病理学的考察」（単著）日本英語音声学学会 2016年 『中部支部学術論文集』 第5号 P.61～P.71 査読有
- 「日本人大学生の「歯茎」の意識-英語・日本語「歯茎音」構音の布石として-」（単著）中京大学文化科学研究所 2017年 『文化科学研究』 第28巻 P.33～P.43 査読無
- 「大学生の歯茎音の後方化」2017年 日本英語音声学学会『中部支部学術論文集』 第6号 P.79～P.89 査読有
- 「教員を対象とした具体的な英語発音指導法 母音編」（単著）2018年 日本英語音声学学会『英語音声学』 第22号 P.197～P.208 査読有
- 「The Cathy Project-Pragmatic Method of Teaching English Pronunciation-（1）予備調査」（単著）2018年 中京大学文化科学研究所『文化科学研究』 第29巻 P.23～P.30 査読無
- 「発音訓練に特化した英会話課題の実践（1）」(単著)2018年 日本英語音声学学会 『中部支部学術論文集』 第7号 P.83～P.92 査読有
- 「Spastic Dysphonia 1871-1990」（単著）2019年 中京大学文化科学研究所 『文化科学研究』 第30巻 P.55～P.69 査読無
- 「新型コロナウイルス禍での遠隔授業におけるグローバル体験の効果と可能性居ついて」（単著）2021年 九州国際大学現代ビジネス学会『九州国際大学国際・経済論集』 第7号 P.41～P.54 査読無
- 「Zoomによる海外音声学教授陣レクチャーと個人レッスンを受ける代替プログラム」（共著）2021年 日本英語教育音声学学会『英語教育音声学』 創刊号 P.189～191 査読有
- 「英語の発音指導をすることは自らの英語発音の上達に寄与するかー保育園児・小学校低学年児童への英語発音ワークショップでの指導経験から大学生が実感したことー」（単著）2024年 日本英語教育音声学学会『英語教育音声学』 第3号 P.85～96 査読

有
○ Exploring the Potential of Pronunciation Apps for Improving Pronunciation Accuracy in Primary Learners of English: A Preliminary Study (査読付き) (共著)
学会発表
○ 歯茎はじき音の調音点の後方化と英語の歯茎音への影響を考える予備調査の報告(単独) 日本英語音声学会九州沖縄四国支部 2016 年 第 15 回研究大会、於：高知大学
○ 大学生の歯茎音の後方化総括 (単独) 2017 年 日本英語音声学会東北・北海道支部第 26 回研究大会中部支部共催、 於：岩手県立大学アイーナキャンパス
○ 発音指導の実践報告~ターゲット音素習得のためのタスク達成型自発話課題について~ (単独) 2019 年 日本実践英語音声学会(PEPSJ) 第 3 回研究大会 グローバル時代における英語音声教育 ~校種接続をみすえて~、於：県立広島大学広島キャンパス
○ zoom による海外音声学教授陣レクチャーと個人レッスンを受ける代替プログラム(共同) 2021 年 日本英語教育音声学会創立記念大会、於：深志教育会館 松本市
○ 「専門英語教育における ICT 活用の実践と可能性」2022 年 英語教育音声学会九州大会(全国学会)、於：九州国際大学 北九州市
○ 「初学習者における発音アプリの可能性—その 1 発音博士®の精度は本当に高いのか」(単独) 2024 年 日本英語教育音声学会 北見大会 (於：北見工業大学 北見市)
その他

○ 大学就任以前の主な業務上の実績

--	--

○ 主な所属学会

International Society of English Phonetics 日本英語教育音声学会
--

○ 受賞等

平成 29(2017)年 6 月	日本英語音声学会	新人賞	受賞
平成 30(2018)年 9 月	日本英語音声学会	奨励賞	受賞
令和 6 (2024) 年 5 月	日本英語教育音声学会	学術奨励賞	受賞
令和 7(2025)年 5 月	日本英語教育音声学会	研究指導卓越賞	受賞

○ 研究助成金による研究

○
○

社会における活動等

○ 外部委員外部委員： International Society of English Phonetics Secretary General, Japan
○ 日本英語教育音声学会 理事
○ 講演会パネラー：シンポジウム「小・中・高・大・支援学校の現場にどのように英語音声学を活かすか」(2017) 日本英語音声学会東北・北海道支部第 26 回研究大会中部支部共催、於：岩手県立大学アイーナキャンパス

- その他：大学英語教員用発音ワークショップ講師（名古屋中京大学文化科学研究科にて）（2013, 14, 15）
- 日本英語音声学会第 23 回最終全国大会特別企画ワークショップ
- 「アメリカ英語発音矯正クリニック・シンプル米語発音法」講師（2018）
- 穴生学舎シニアカレッジ『地方と国際～SDGsの今～』講師「グローバル時代の英語の音」（2022, 3, 11）
- 北九州市教育委員会 後援 KIU English Phonetics Winter Course 2022 九州国際大学英語発音ウィンターコース 2022（2022, 12 月）企画運営と講師
- 北九州市教育委員会 後援 九州国際大学英語発音サマーコース 2023（中高大学教員向け）企画運営と講師（2023, 8 月）
- 穴生学舎シニアカレッジ『グローバルを考える』講師「日本発祥のカラオケ文化～ネイティブらしくカラオケで歌う（2025, 3, 18）」

大学運営活動等

- 入試広報委員会（2023 年 4 月～2025 年 3 月）
- 現代ビジネス学会編集委員（2021 年 4 月～現在に至る）
- ハラスメント委員会（2025 年 4 月～現在に至る）